

上田・橋本両議員が質問に立つ

2015年6月定例県議会が6月26日に開会され、12月で2期目の任期満了を迎える尾崎知事は所信表明で、これまでの4年間の取り組みを振り返り、本県が直面する大きな2つの課題である、「人口減少による負のスパイラルの克服と南海トラフ地震対策に全力で挑戦を続けてきた」と述べ、経済の活性化や南海トラフ地震対策をはじめ、中山間対策の充実・強化や少子化対策の抜本強化と女性の活躍の場の拡大といった取り組みの成果を強調。今後さらに「担い手不足」などの新たな壁や、これまでの課題を克服するため、「対話と実行を基本として、官民協働、県民や市町村との連携協調を進め、県庁全体においても施策間連携を徹底して課題に真正面から取り組む」と述べ、今後の県政運営への意欲を示しました。

一般質問には県民の会から、上田周五議員、橋本敏男議員の2人が登壇。代表質問に立った上田議員は、安全保障関連法案について、憲法審査会地方公聴会での発言などを踏まえ尾崎知事の集団的自衛権の行使に関する姿勢を追求。尾崎知事は「あくまで自衛の目的に限定した形であれば容認される」とし、他国への攻撃があっても、武力行使の3要件が示す「わが国に対する急迫不正の侵害」とみなすことができる場合、



■質問に立つ上田議員

「集団的自衛権に関しては、憲法9条に照らして合憲であると思っている」と述べました。また、県内の市町村議会で法案の制定中止や慎重審議を求める意見書の可決が相次いでいる状況については、「背景として法案の説明や議論が十分でないことが挙げられるのではないかと」の見解を示しました。

橋本議員は、LCC（格安航空会社）の県内への誘致や、国有林に埋設されたまま数十年が経過する枯葉剤（245T）の環境汚染調査や対策などについて執行部を厳しく追求しました。



■質問に立つ橋本議員

意見書案

**『地方財政の充実・強化』を可決、
『安全保障法制関連二法案の撤回』
は否決される。**

今議会では、国民の多くが反対し、憲法違反の可能性も高い安全保障関連法案に対して、「安全保障関連2法案の撤回を求める意見書案」を提出しました。

県民の会から坂本茂雄議員が提案理由を説明し賛同を求めましたが、議長を除く36人のうち賛成は県民の会と共産党の11人に止まり、最大会派で過半数を占める自民党や公明党などの反対により否決されました。

また、その他の意見書では、「地方財政の充実・強化を求める意見書」、「TPP交渉における国会決議の遵守を求める意見書」が可決されました。

【編集後記】

大変微力ながら「県民の会」県政報告
創刊号の編集を担当させていただきました。
山間過疎の仁淀川町役場を退職し、この
春から県議会議員として活動させていただ
くことになり、新たな職務に今までと違っ
た色々な汗をかきながら、創刊号の編集
を任せられ、試行錯誤を繰り返しながらも
多くの皆さんの協力により、創刊号を発行
することができました。
県議会が何をしているのか見えにくい、
もっと県民に接した活動ができないか、
等々、県民の県議会に対する多くの思いや
声、期待にしっかりと応えられよう、この
創刊号が、県民の皆さまと県民の会をつな
ぐ第一歩になることを願っています。
発行にあたり、ご協力いただいた皆さま、
ご一読いただいた皆さま、本当にありがとう
ございました。今後とも県民の会を
よろしく願っています。

創刊号編集担当 大野辰哉

お知らせ 平成27年9月定例会

9月25日(金)～10月15日(木)の21日間で開催予定です。

県民の会からの登壇予定

- 代表質問 坂本茂雄（高知市選挙区）
- 一般質問 前田 強（高知市選挙区）
- 予算委員会 石井 孝（四万十市選挙区）
大野辰哉（高岡郡選挙区）

県議会に是非お越しく下さい。

県議会の日程詳細などは
<http://gikai.pref.kochi.lg.jp/>
からもご覧いただけます。

Information

県民の会

県政報告

2015年9月発行

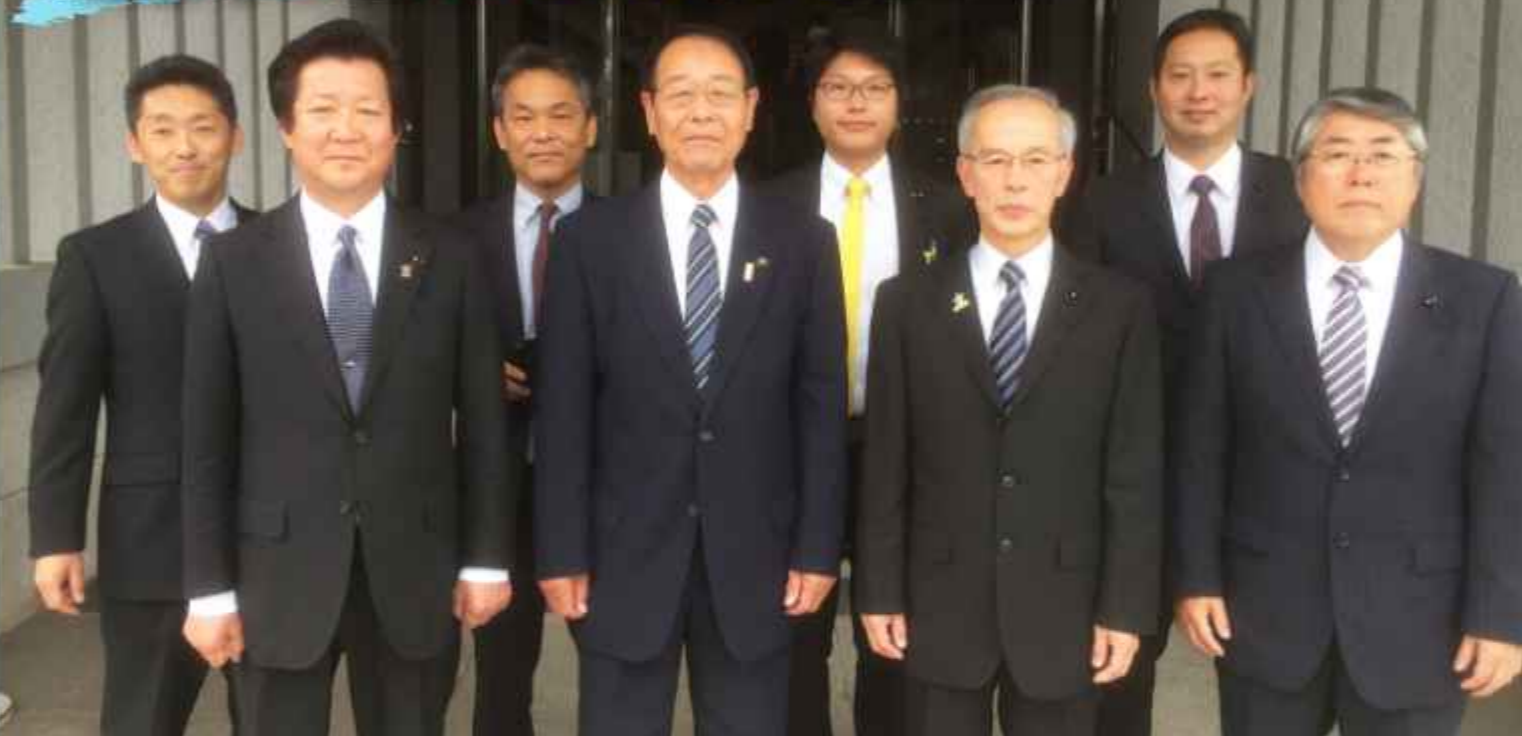
創刊号

■編集 / 高知県議会 県民の会
〒780-8570
高知県高知市丸ノ内 1-2-20
高知県議会 県民の会控室
電話 088-823-9936
■発行責任者 / 中内 桂郎

【県政へのご意見などお待ちしております。】

・あたたかな県政を創るために・

県民の会 はじまる。



この度、私たちは県議会議員8人で、新しい会派「県民の会」を結成しました。
今、高知県は過疎・少子高齢化や人口減少、南海トラフ地震対策など、多くの課題が山積しています。
そうした課題の解決のため、会派の基本姿勢を、「県民に寄り添う身近であたたかな県政を創るために」とし、
4つの基本理念を申し合わせ、県民目線を第一に、県勢浮揚のため是々非々のチェック機能を果たし、
今後の県政発展に全力を尽くす所存であります。県民の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年9月 県民の会 代表 中内桂郎

●●● 県民の会 基本理念 ●●●

- 一、南海トラフ地震をはじめとしたあらゆる災害に強い県土づくりを進め、産業振興を軸とした県経済の活性化、県民の健康と福祉の向上など、より豊かな県民生活の向上につながる施策の実現を図る。
- 一、平和憲法を尊重し、脱原発の方向をめざし、県民生活の向上と県勢発展に全力をつくす。
- 一、政治倫理の確立をはかり、さらなる議会改革を推進する。
- 一、議員個人が選挙期間中に訴えた政策課題や国政につながる課題については、議員個人の考え方を尊重する。

高知県議会 県民の会です。 よろしくお願ひします。

県民の会の県会議員です。
 県政へのご意見・ご要望など、
 お気軽にご相談ください。

身近な県政を目指して

高知県には産業振興計画をはじめ南海トラフ地震対策など数多くの課題があります。この度「県勢浮揚」、「県民の皆さまの生活と福祉の向上」、「身近な県政」の実現のため「県民の会」を結成し、微力ながら会派の代表に就任しました。



中内 桂郎

【土佐市選挙区】

“新会派” 県民の会は、若くてフレッシュな新人議員のやる気や行動力とベテラン議員の豊富な経験と知性を融合し、県政に新しい風を吹かせるとともに、一致団結して、全ては県民のための県政を推し進め、県政のチェック機能を果たし、高知県の課題に対して政策提案型議員集団として全力を傾注し、県民に一番近い会派を目指してまいります。今後とも、皆様方のご指導を賜りますようお願いいたします。

1939年土佐市生まれ。当選回数5回（前県政会）
 高岡高一協組合長をへて1999年初当選。
 産業振興土木委員会
 県民の会代表、元県道協会会長、元県体育協会会長

県政をもっと身近に

皆さんこんにちは。先の統一地方選後、新しく結成されました「県民の会」に所属し、4期目のスタートを切りました。



上田 周五

【吾川郡選挙区】

6月定例県議会では安全保障関連法案や地方創生などについて、「県民の会」のトップバッターとして一般質問に立たせていただきました。

人口の自然減が全国よりも15年、高齢化も10年先行するなど、真っ先に人口減少、超高齢化社会に突入した本県ですが、執行部ともども、課題解決先進県を目指し、これまでの延長線上でなく、発想を変えた取り組みにより、人口減少による負のスパイラルを克服し、県民福祉の向上と県勢発展に向け、頑張っております。

1949年伊野町生まれ。当選回数4回（前県政会）。
 高知高一伊野町役場、伊野町助役をへて2004年初当選。
 総務委員会、高知県騎馬組協議会議員

希望・豊かさ・安心の県政を

多くの皆様のご支援を頂く中で4期目を迎え、これまで所属した「県民クラブ」での活動から、8名の議員で新たに結成された会派「県民の会」に所属し、議員活動を始めました。



坂本 茂雄

【高知市選挙区】

今期も、1期目から連続で高知医療センターを所管する県・市病院企業団議会の議員として選任頂き、引き続き議会運営委員会委員としても議会改革などについて取り組んでいくこととなりました。

常任委員会は、ライフワークの南海地震対策の加速化や日本一の健康長寿県構想の具体化など課題山積の危機管理文化厚生委員会に所属し、改めて頑張る決意をしております。今後ともよろしくお願ひします。

1954年中土佐町生まれ。当選回数4回（前県民クラブ）。
 関西学院大→高知県職員をへて2003年初当選。
 危機管理文化厚生委員会、議会運営委員会、県・市病院企業団議会議員
 県自治研究センター理事、県サイクリング協会会長
<http://www.sakamoto-shigeo.jp/>

災害に強く人と自然にやさしい高知県を

この度私は、県議会議員として2期目の議席を賜りました。1期4年間は、一人会派みどりの会を立ち上げ、県民の方々に寄り添いこれまで取り組んできた地域の課題を一つ一つ丁寧に解決すべく努力して参りました。



高橋 徹

【高知市選挙区】

おかげ様でその事を高く評価していただいた結果が、この度の2期目議席確保に繋がったものと存じます。

そして今期の活動は、もっと幅を広げるために、政党政治にこだわる事なく、あくまでも県民の目線で活動することを目的とし、党議拘束で個人の主張を縛る事なく、県民の会として8名で船出を致しました。今まで同様お気軽に県政課題につきまして、ご意見・ご要望等ご一報下されば幸いです。

1951年高知市生まれ。当選回数2回（前緑の会）。
 小津高一高知市議会議員をへて2011年初当選。
 商工農林水産委員会、議会運営委員会、高知県親友会会長
 高知ソフトボールリーグ会長、鏡川漁協代表理事

政治に活！福祉に愛！教育に熱！

この感動・感激は生涯忘れることはありません。皆様方からいただいた思いを胸に、そして感謝の心を決して忘れず、ただひたむきにおこなうことなく高知県のため、土佐清水市のため、全身全霊を傾けて働いてまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。



橋本 敏男

【土佐清水市選挙区】

県議会では商工農林水産委員会に配属され、6月定例会では初の一般質問の機会をいただき、尾崎知事をはじめ各担当部長から前向きな答弁をいただくなど、県会議員としての責任を改めて感じながら、一年生議員として政務多忙な日々を過ごしています。

「県民の会」のメンバー8人で力を合わせ、「元気な高知」を創るため一所懸命がんばります。

1958年土佐清水市生まれ。当選回数1回。
 阪南大→ホテル勤務をへて土佐清水市議会、議長などを歴任し2015年初当選。
 商工農林水産委員会

あったか県政めざして…

はじめまして大野辰哉です。議員1年生の若輩者ですが、「あったか県政めざして」田村輝雄前県議の後継として、また子育て・親の介護などの実体験を通して、微力ではありますが県民福祉の充実や高知県の課題解決に、精一杯取り組んでまいります。



大野 辰哉

【高岡郡選挙区】

私は28年間、町村役場の職員として、山間地域の課題に取り組んできました。その貴重な経験を活かして、中山間や過疎といった地域・現場でがんばる人の声を、しっかりと県政へつなげ、未来の高知県へつなげられるよう精一杯頑張ります。

「県民の会」は、県民目線を基本として、県民のみならずの福祉や暮らしの向上に少しでもお役に立てるよう、みんなで一致団結して頑張っております。今後とも皆様のご指導をよろしくお願ひいたします。

1968年吾川村（現仁淀川町）生まれ。当選回数1回。
 仁淀高→高知短大、仁淀川町役場職員をへて2015年初当選。
 危機管理文化厚生委員会
<http://www.o-tatsuya.com/>

地域の想いを県政へ！

石井 孝です。日頃は大変お世話になっております。これからもよろしくお願ひいたします。



石井 孝

【四万十市選挙区】

私はこれまで土木技師として働いてまいりました。民間の建設会社では、利益を追求しながら社会貢献を果たしていくことの厳しさや、常に新しいことへ挑戦していくことの必要性を痛感し、その後は市の職員として公平公正の難しさを体験し、公共サービスのあり方についても考えさせられたりと、貴重な行政経験を積んで参りました。これらの民間と行政の経験を最大限に活かして、高知に暮らす皆様の笑顔を少しでも増やせるよう、高知県の抱える課題の解決に向けて邁進して参ります。

新人議員として、また、「県民の会」の一員として元氣よく活動して参ります。

1973年中村市（現四万十市）出身。当選回数1回
 干葉工大→島建設グループケミカルグラウト棟
 土佐清水市職員をへて2015年初当選。
 総務委員会、労働安全衛生センター分室長

高知県を元気に、前へ強く！

私、前田 強は広田一参議院議員の元で8年間の勉強と修行をさせて頂き、現在、最年少の県議会議員として活動をさせて頂いております。



前田 強

【高知市選挙区】

人口減少問題について、都市部の介護を必要とする高齢者を地方移住させようという政権与党からの提案があります。私は、それよりも先に、高知がもう一度稼ぐ力を取り戻すべきであると考えます。若者が額に汗水たらし、がむしゃらに活躍できるような社会こそ、明るい未来につながると思います。「若者が頑張れば頑張るほど、高齢者の暮らしは楽になる。」私が選挙中に頂いた、88歳の女性からの激励の言葉です。

限られた財源の中で、必要なものに必要な分だけ使う政治の実現に向け、全身全霊で高知県のため、日本の為に汗をかかせて頂きます。

1983年高知市生まれ。当選回数1回。
 早稲田大→テレビ高知社員
 参議院議員広田一事務所をへて2015年初当選。
 産業振興土木委員会、民主党高知県連政調会長